

議事と事業内容

◇議事（六議案承認されました）

- 第一号議案 平成二十一年度事業報告
- 第二号議案 平成二十一年度決算報告
- 第三号議案 規約の一部改正
- 第四号議案 平成二十一年度事業計画
- 第五号議案 平成二十一年度予算
- 第六号議案 役員の変更

理事 内山勇人・山岸匡之

（上越青年会議所理事長）

◇平成二十一年度事業計画内容

一 会員募集事業 目標会員数七〇〇人

- （一）新規会員の募集
- ・各区郷人会等への働きかけ（Jネット開催事業への参加案内）
- ・役員、運営委員などによる定期的な

二 広報事業（上越市の紹介）

- （一）ふるさとからの便りを会員宛に毎月一回送付
- ・「広報しようえつ」一日号、十五日号（広報の送付を希望しない会員には送付しない。）

- ・上越市やJネットの情報を提供する「たより」の発行
- ・会員の近況を紹介する
- ・「お元気でですか」の発行
- ・イベント情報チラシ、特別賛助会員からのお知らせなど送付

（二）「Jネット会報」の発行：年二回発行（七月、十二月）

（三）「ふるさとカレンダー（二〇一一年版）」の発行：十一月

（四）ホームページの再開

- ・ホームページに総会やふるさと市場などの情報を掲載。随時更新。
- ・HPの管理は運営委員会が担当

三 交流事業を実施

（一）ふるさと交流会の開催

- ・春の交流会
平成二十二年四月十一日（日）
～十三日（火）
- 高田公園近くの「なかしま食堂」で観桜会、米と酒の謎蔵、水科・宮口古墳群、岩の原葡萄園、上越火力発電所、

よしかわ杜氏の郷、等の見学

（二）秋の交流会
平成二十二年十一月上旬
上越市内で交流会を開催予定

- （一）Jネットサロンの開催
- ・名古屋サロン（十月予定）

参加者一人あたり千円をJネットが助成。お土産の検討。

・近畿地区大阪サロン（十二月予定）参加者一人あたり千円をJネットが助成。お土産の検討。

・東京地区サロン
毎月開催（第二水曜日午後五時三十分～七時）東京の運営委員会事務局で開催

（三）勉強会の開催
・年二回程度、主として上越市にゆかりのある施設等を見学、但し、会員の交流の為、見学施設を限定しない。

四 総会等開催事業

（一）総会

① 開催日

平成二十二年五月二十九日（土）

② 会場 アルカディア市ヶ谷

③ 内容

平成二十一年度事業・決算報告、平成二十一年度事業計画・予算等の協議、懇親会

（二）理事会の開催

① 第一回 平成二十二年五月二十九日
会場 アルカディア市ヶ谷

平成二十一年度総会議案審議ほか

② 第二回 平成二十三年一月二十三日

平成二十一年度事業中間報告、平成二十三年度事業計画（案）ほか

(三) 運営委員会の開催

- ① 開催日 毎月第二水曜日(原則)
- ② 会場 運営委員会事務局(社会システム併分室)
- ③ 内容 個別事業計画の内容検討や事業執行への協力ほか

五 ふるさとのまちづくり支援

- (一) ふるさと市場事業の実施
 - ・米を中心とした通信販売
 - ・新規商品の採用
 - ・直産商品の推薦
 - ・毎月カラーカタログ(チラシ)の発行
- (二) 上越市への協力
 - ・Jネットのオリジナル商品の開発
 - ・推進員や各種委員会の委員として協力
- (三) 「ふるさと納税」支援

(二) 文化講演会の開催

- ・第二回理事会開催時
- (四) ふるさと越後大使事業
 - ・ふるさとPR用の名刺作成と配付
 - ・下段に名刺の新図案

(五) その他

○各郷人会との連携

- ・現在、郷人会の事務局会議室使用は無料
- ・会費との関連で準会員等の検討

(運営委員会)

・郷人会の催しには積極参加

- 東京新潟県人会との連携
- ・県人会施設の有効利用
- ・会報への投稿

○在京企業等の紹介

- ・上越市の企業等と在京の企業を結ぶ交流(商工会議所等を経由)
- 会員への定期的アンケートの実施
- ・上越市に何を望むか

上越市には、海、山、里、川と豊かな自然の恵み、心も体も健康があります。そのことを全国の皆様にお届けしたく「ふるさと上越大使」をJネット会員の皆さんにお薦めしました。上越市ならではの魅力や情報を、定期的に発信していきます。是非、見直し、欲しい、お申し込みください。必ずお申し込みをお願いします。

上越市 村山 勇希

上越市建設部 庶務課 電話 025-228-5111 FAX 025-228-6111
<http://www.city.utsunomiya.jp>

Design : 株式会社アド・クリーク

| 年度 | 会員数 | 年度 | 会員数 |
|----------|------------|----------|------------|
| 平成 14 年度 | 860 人・7 団体 | 平成 18 年度 | 699 人・6 団体 |
| 平成 15 年度 | 828 人・6 団体 | 平成 19 年度 | 664 人・6 団体 |
| 平成 16 年度 | 775 人・6 団体 | 平成 20 年度 | 649 人・7 団体 |
| 平成 17 年度 | 738 人・5 団体 | 平成 21 年度 | 605 人・8 団体 |

会員数の推移と二十一年度末の年齢別・居住地別分布

